

() 年 () 組 () 番 名前 ()

一 国語辞典で先に出てくる言葉に○をつけましょう。

例 () ○ () いく () たいいく

(1) () りか () ○ () どうとく

(2) () ○ () ひろい () () ふかい

(3) () () きつね () ○ () きつて

(4) () ○ () じゅう () () じゅう

(5) () () しんぐう () ○ () しんぐ

(6) () ○ () スタンド () () スタンプ

(7) () ○ () だいだ () () だいだい

国語辞典は
五十音じゅんに
なつてるよ。



二 文の中で、いろいろに形をかえる言葉があります。国語辞典では、例の投げるの
ような見出し語で出ています。——線の言葉を見出し語になおしましよう。

例 友だちが投げたボールを、しつかりとキャッチした。

- (1) わたしがかいた絵が、作品展で優秀賞にえらばれた。
きのう、友だちと遊んだ公園は、みどり公園だ。
- (2) きのう、友だちと遊んだ公園は、みどり公園だ。
- (3) きのうのできごとを家ぞくに話した。

話す

遊ぶ

かく

投げる